

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
77	福島県立ふたば未来学園高等学校	全日制

【前期選抜】特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	40% 程度	<p>本校は、建学の精神「変革者たれ」、校訓「自立」「協働」「創造」のもと、自らが新しい生き方、新しい地域、新しい価値の創造者となり、グローバルな視点で自らと社会を変革していく人間を育成することを教育目標としている。そのため、本校の特色選抜においては、次のA型、B型、C型のいずれかに該当する生徒を求める。</p> <p>A型（アカデミック）：志を高く持ち、本校での主体的・探究的な学びにより、高い学力を身につけ、国公立大学等の上級学校への進学を目指す者。</p> <p>B型（トップアスリート）：対象とするいずれかの競技種目で顕著な競技実績または高い能力を有し、生涯を通して競技の振興発展に寄与しようとする者。</p> <p>対象競技種目：サッカー（男女） 野球（男） レスリング（男女） バドミントン（男女）</p> <p>C型（スペシャリスト）：農業、工業、商業、福祉のいずれかの分野において学ぶ強い意欲を持ち、将来地域で活躍しようとする者。</p>

選 抜 資 料

学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
<p>5教科とする。</p> <p>A型については、傾斜配点を実施し、英語の得点を2倍にし、学力検査の満点を合計300点とする。</p> <p>B型、C型については満点を250点とする。</p>	<p>本校への志願動機及び入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。</p> <p>また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。</p>	<p>A型については「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、社会、数学、理科、英語の教科の評定を2倍することとし、210点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計265点満点とする。</p> <p>B型については「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。</p> <p>C型については「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接では本校で学ぶ適性等について確認する。</p> <p>面接は段階評価とする。</p>	<p>A型及びC型の志願者については、主体性、協働性、創造性等を見るグループワークを実施する。グループワークの評価は50点満点とする。</p> <p>B型の志願者については各種目ごとに実技試験を実施する。実技については200点満点とする。</p>	<p>全体の満点はA型が615点、B型が640点、C型が550点とする。</p>	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
77	福島県立ふたば未来学園高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	全員に個人面接を実施する。 面接では本校で学ぶ適性等について確認する。 面接は段階評価とする。 トップアスリート系列を志願する者は実技試験を実施する。 競技種目については別に指定する。 実技試験については、段階評価する。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	全員に個人面接を実施する。 面接では本校で学ぶ適性等について確認する。 面接は段階評価とする。 トップアスリート系列を志願する者は実技試験を実施する。 競技種目については別に指定する。 実技試験については、段階評価する。	思考力、判断力、表現力等を問う小論文を実施する。 字数は400字程度とし、50点満点とする。	

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
77	福島県立ふたば未来学園高等学校	全日制

【連携型選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料					備 考
		学 力 檢 査	調 査 書	連 携 型 面 接	連 携 型 檢 査	選抜資料の満点	
総合学科	40% 程度	5教科とする。 アカデミック系列の志願者については、傾斜配点を実施し、英語の得点を2倍にし、学力検査の満点を合計300点とする。 トップアスリート系列の志願者、スペシャリスト系列の志願者については満点を250点とする。	アカデミック系列の志願者については「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、社会、数学、理科、英語の教科の評定を2倍することとし、210点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計265点満点とする。 トップアスリート系列の志願者については「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。 スペシャリスト系列の志願者については「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 面接は段階評価とする。 ※志願理由書 すべての志願者は、本校所定の様式による志願理由書を作成し提出する。 志願理由書には、本校への志願動機及び入学後の希望系列、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。	アカデミック系列及びスペシャリスト系列の志願者については、主体性、協働性、創造性等を見るグループワークを実施する。グループワークの評価は50点満点とする。 トップアスリート系列の志願者については各種目ごとに実技試験を実施する。実技については200点満点とする。 ただし、JFAアカデミー福島に該当する者は、実技試験を免除する。	全体の満点はアカデミック系列の志願者が615点、トップアスリート系列の志願者が640点、スペシャリスト系列の志願者が550点とする。	